



平成27年(2015年)

1/1

第1362号

市報

# こだいら



ぶるペー



携帯電話用



スマートフォン用



第40回障がい者作品展  
あすなろの家 出品作

発行:小平市 編集:企画政策部秘書広報課 〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地 ☎042(341)1211(代表)

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール [info@city.kodaira.lg.jp](mailto:info@city.kodaira.lg.jp) ◇小平市携帯電話用ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp/m>

迎春

## 新しい一年が 健康でありますように



鈴木公民館まつり こだいら健康体操(こだ健体操)教室会場にて

新年明けましておめでとうございます。  
皆様には、日頃から市議会の活動に対してご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。  
昨年さまざまなニュースがある中で、自然の持つ力の恐ろしさを思い知らされる出来事がいくつもありません。広島の大規模な豪雨災害、御嶽山の火山災害など、被害に遭われた皆様は心よりお見舞い申し上げます。  
こうしたニュースに接するたびに、自然に対する畏怖の念を忘れることなく、それぞれの立場で出来る限りの備えをしておく必要性を強く感じています。  
昨年の市議会を振り返りますれば、3月に議会基本

皆様にとって市議会が身近なものとなり、そして多くの声をお寄せいただく中で、議員が互いに意見を交わし論じ合い、市政のさまざまなことを決めていく。そうした議会としての大原則に立ち返りながら、議会



小平市議会議長  
浅倉 成樹

条例を全会派の賛成により可決できました。  
この条例には、政務活動費の厳正かつ適切な活用や、議員としてのあるべき姿などを規定することも、市議会の目指すべき姿を明確に示しています。

改革を進めていかなければならないと考えています。  
昨年の6月と11月には、条例に基づき議会報告会を開催しました。また政務活動費に関しては、すべての領収書をホームページに公開するなど、開かれ信頼される議会に向けて取り組んでいるところでもあります。  
今年は統一地方選挙の年に当たりますが、これまで進めて参りました議会改革の流れを止めることなく、今後も市民の皆様と自由かつたつな意見交換ができれば幸いです。  
結び、皆様のご健勝、そしてますますのご活躍をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

### 年頭にあたって



新年明けましておめでとうございます。  
今年も皆様にとりましてすばらしい年になりますようご祈念申し上げます。  
さて、日本は世界に例を見ない少子・高齢化、さらに人口減少社会に突入しました。小平市も例外ではありません。  
希薄化した地域の再生、老朽化した公共施設の再配置と更新、そして貴重な財産である環境資源の活用や文化振興を一体的に取り組む必要があります。  
これら諸課題の解決に向けた組織体制の見直し、緊急の課題でした。

政から、市長部局に移し、地域振興の観点から、協働連携を図り、担い手の育成で文化都市を創造します。  
用水路の管理、公園づくり、緑の保全については機能的な側面から、環境政策に位置づけ、保全と管理を



小平市長  
小林 正則

人口減少による税収の落ち込みが見込まれるなか、健全な財政運営は重要な課題です。そのためには財政部門と政策部門が綿密な連携を図り、最小の経費で最大の効果を上げる必要があります。  
組織改正是行政サービスの質の向上を図り、市民の皆様が満足していただけるための重要な手段です。新しい組織は慣れるまで少し時間がかかりますが、必ず納得し理解していただけるものと考えます。  
この一年、これらの改革に皆様のご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。